

結果 2022年度 事業者等向け 放課後等デイサービスアンケート

公表：令和4年11月29日

クレヨンキッズ

登録数：13名 回答数：13名 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善方法・工夫している点
環境・ 体制整備	①	指導訓練室（保育室）等のスペースは利用定員との関係で適切であるか	10	3		スペースは広いとは言えないが、物の配置を工夫し室内全体を見渡せるようにしている。また定期的に配置の見直しや物の仕分けを行い、スペースの確保や快適に過ごせるための工夫をしている。
	②	職員の配置基準数は適切であるか	13			
	③	事業所の設備や備品は、子どもに配慮が適切になされているか	11	2		棚などの角には、追突した時に怪我を防げるよう保護材を取り付けている。手すりを付けるとぶつかってしまったり、登りたくなってしまいう可能性があるため、解舒の必要なお子さんにはそれぞれスタッフが補助をしている。
業務改善	④	目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	13			
	⑤	保護者等向け評価表を活用することで、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13			
	⑥	この自己評価の結果を、会報（なないろ通信）やホームページ等で公開しているか	13			
	⑦	第三者評価（外部評価）を受けているか			13	注釈：現在は受けていません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13			
適切な 支援の 提供	⑨	個人面談を行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、個別支援計画を作成しているか	13			
	⑩	子どもの適応行動の状況把握するために、アセスメントを行っているか	13			
	⑪	活動内容について、チームで検討する場はあるか	13			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、活動内容を細やかに設定して支援しているか	13			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて活動しているか	13			
	⑮	支援開始前には、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13			
	⑯	支援終了後には、反省会でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13			
	⑰	日々の支援を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか	13			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	13			
関係機関 や保護者	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者と連携を取っているか	10	3		スタッフ全員で子どもについての情報を共有している。また相談支援事業所の会議には、該当児童に特に適した担当者が参加している。
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11	2		年間計画や学校便りは保護者を通じていただいている。緊急時の連絡などは、電話や口頭ですぐ行えるようにしている。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	注釈：医療的ケア対象者は現在受け入れておりません
	㉒	就学前に利用していた諸機関と必要に応じて連携を取っているか	13			
	㉓	学校卒業時、福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	/	/	/	注釈：クレヨンキッズは小学生対象なので、除外です

一 の 連 携	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携しているか	13			
	㉑	他施設との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7		コロナ禍で、感染防止のため現在は行っていないが、公園などで地域のお子さんと交流をする機会がある。
	㉒	(地域自立支援)協議会等、市の取り組みに積極的に参加しているか	13			法人の理事が参加しています
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と子どもの発達の状況や課題について共有しているか(連絡帳・送迎時・面談)	13			
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点からお子さんの接し方のアドバイス等の支援を行っているか	12	1		相談を受けた場合、日頃、事業所で行っている支援方法や解決できそうな方法を職員で話し合い、できる限りの助言をしている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任	㉕	保護者に対して、運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13			
	㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	1		子育ての悩みや困りごとを相談された場合は、面談、電話、メールなど、その時にできる方法で助言している。必要に応じて関係機関を紹介する場合もある。
	㉗	父母会の活動の支援や保護者会等を開催し、保護者同士の連携ができるよう工夫しているか	9	4		父母会活動や保護者とスタッフ合同の研修会を行うなど、交流を支援してきたが、最近はコロナ禍で難しくなっている。
	㉘	子どもや保護者からの苦情について、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			
	㉙	定期的に会報(なないう通信)等を発行し、活動内容等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13			
	㉚	個人情報に十分注意しているか	13			
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通の配慮をしているか	13			
非 常 時 の 対 応	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			13	注釈：コロナ禍で現在行事等縮小していて実施していません
	㉝	緊急時の対応、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを職員間で共有しているか	12	1		入会契約時に説明し、マニュアルをお渡ししている。スタッフ、保護者に周知し、事業所内にも掲示している。また、疑問点がある場合はその都度お答えするようにしている。
	㉞	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等を行っているか	13			
	㉟	虐待を防止するため、年1回以上、研修会を行っているか	13			
	㊱	やむを得ず身体拘束を行うかについて、職員間で話し合い、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	13			
	㊲	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の指示に基づいて対応されているか	13			
	㊳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	1		日々の反省会でスタッフ全員でそれぞれ報告、意見交換をしている。活動実践や記録に細かく記載し、事業所内でスタッフ間での情報共有につとめ、再発防止のための努力をしている。